2026年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　　ＣＤＳ株式会社　　上場取引所　　東 名
コード番号　　2169　　URL　https://www.cds-japan.jp/
代表者　　(役職名)　代表取締役社長　　(氏名) 芝崎　雄太
問合せ先責任者　(役職名)　常務取締役管理部門統括　(氏名) 中嶋　國雄　　TEL　052-587-5437

配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第3四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第3四半期	6,259	△5.5	452	△21.0	473	△18.8	297	△22.8
2025年12月期第3四半期	6,620	△15.1	572	△46.6	583	△45.5	385	△46.2

(注)包括利益　2026年12月期第3四半期　448百万円 (3.0%)　2025年12月期第3四半期　434百万円 (△39.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第3四半期	43.60	ー
2025年12月期第3四半期	56.48	ー

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第3四半期	10,853	8,836	81.4	1,295.69
2025年12月期	10,600	8,892	83.9	1,303.97

(参考)自己資本　2026年12月期第3四半期　8,836百万円　2025年12月期　8,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	ー	37.00	ー	37.00	74.00
2026年12月期	ー	37.00	ー		
2026年12月期(予想)				37.00	74.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,451	7.1	993	44.9	992	42.3	663	45.3	97.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

(1)当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規　－社　（社名）　　、除外　－社　（社名）

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無	
②　①以外の会計方針の変更	：無	
③　会計上の見積りの変更	：無	
④　修正再表示	：無	

(4)発行済株式数(普通株式)

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期3Q	6,924,400株	2025年12月期	6,924,400株
②　期末自己株式数	2026年12月期3Q	104,822株	2025年12月期	104,761株
③　期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期3Q	6,819,612株	2026年12月期3Q	6,819,639株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) …… 8
(セグメント情報等の注記) …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による緩やかな景気回復傾向がみられるものの、アメリカの関税政策、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の悪化、原油価格の高止まりや石油製品の供給不安、円安の継続により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先が属する各市場の動向につきましては、自動車市場において、関税政策の影響や地政学リスクの高まりにより、引き続き注視を要する状況が続いております。一方、産業機器市場では、自動化・省力化投資の増加により、持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもと、当社グループは３つの事業（技術情報ソリューション事業、ＦＡロボットソリューション事業、デジタルソリューション事業）を展開し、自動車業界をはじめ産業機器、医療機器、情報機器、教育関連等様々な業界に向けてのサービスを提供してまいりました。また、各事業の連携と相互補完によって幅広いニーズに対応できる企業構造の形成に取り組んでおります。

当第３四半期連結累計期間の業績におきましては、技術情報ソリューション事業とＦＡロボットソリューション事業とが、前年同期比で増収増益となったものの、デジタルソリューション事業では減収減益となったことから、連結業績としては減収減益となっております。

具体的な業績の数値は、次のとおりであります。

売上高	6,259百万円	（前年同期比　5.5%減）
営業利益	452百万円	（　同上　21.0%減）
経常利益	473百万円	（　同上　18.8%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	297百万円	（　同上　22.8%減）

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含みます。）

（技術情報ソリューション事業）

医療機器関連や建設機械関連の受注が増加したことにより、売上高2,621百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益643百万円（前年同期比2.8%増）の増収増益となりました。

（ＦＡロボットソリューション事業）

企業向け半導体関連のＡＭＲシステムの受注が増加したことにより、売上高850百万円（前年同期比39.5%増）、営業利益86百万円（前年同期比1,252.4%増）の増収増益となりました。

（デジタルソリューション事業）

主要な取引先での投資抑制や経費削減の影響を受けたことと、営業支援費等の販売費が増加したことにより、売上高2,841百万円（前年同期比18.2%減）、営業利益255百万円（前年同期比48.0%減）の減収減益となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は10,853百万円であり、前連結会計年度末より252百万円増加しております。内訳としては、流動資産は44百万円増加の7,376百万円、固定資産は208百万円増加の3,476百万円であります。

流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金が45百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が84百万円、その他（主に前渡金）が49百万円増加した一方で、電子記録債権が180百万円減少したこと等であります。また、固定資産の変動の主な要因は、投資その他の資産が262百万円（主に投資有価証券）増加した一方で、有形固定資産が57百万円減少したこと等であります。

（負債）

負債は前連結会計年度末より308百万円増加し、2,017百万円となりました。内訳は流動負債が1,935百万円、固定負債が81百万円であり、流動負債は、前連結会計年度末より279百万円増加しております。流動負債の変動の主な要因は、未払法人税等が103百万円、賞与引当金が269百万円増加した一方で、未払金が114百万円減少したこと等であります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産は8,836百万円であり、前連結会計年度末より56百万円減少しております。純資産の変動の主な要因は、その他有価証券評価差額金が151百万円増加した一方で、利益剰余金が207百万円減少したこと等であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年２月13日の「2025年12月期　決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,618,260	4,664,117
受取手形、売掛金及び契約資産	1,810,306	1,894,795
電子記録債権	259,752	79,041
商品及び製品	64,511	90,907
仕掛品	275,678	293,555
原材料及び貯蔵品	6,059	6,917
その他	299,817	349,097
貸倒引当金	△1,920	△1,920
流動資産合計	7,332,466	7,376,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,368,009	1,313,128
土地	1,025,589	1,025,589
その他（純額）	114,649	112,316
有形固定資産合計	2,508,248	2,451,033
無形固定資産		
のれん	8,444	－
その他	111,928	123,620
無形固定資産合計	120,372	123,620
投資その他の資産		
その他	643,824	906,154
貸倒引当金	△3,950	△3,950
投資その他の資産合計	639,874	902,204
固定資産合計	3,268,495	3,476,859
資産合計	10,600,961	10,853,371
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	239,071	190,267
短期借入金	270,000	370,000
未払金	378,748	263,908
未払法人税等	71,666	174,923
未払消費税等	80,965	71,960
賞与引当金	180,069	449,955
受注損失引当金	9,946	2,151
製品保証引当金	26,963	22,777
その他	399,533	390,021
流動負債合計	1,656,964	1,935,965
固定負債		
退職給付に係る負債	11,608	12,147
資産除去債務	4,443	4,443
その他	35,282	64,729
固定負債合計	51,334	81,321
負債合計	1,708,298	2,017,286

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	940,327	940,327
資本剰余金	1,171,768	1,171,768
利益剰余金	6,659,658	6,452,384
自己株式	△26,658	△26,766
株主資本合計	8,745,096	8,537,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134,419	285,830
為替換算調整勘定	13,146	12,540
その他の包括利益累計額合計	147,566	298,370
純資産合計	8,892,662	8,836,084
負債純資産合計	10,600,961	10,853,371

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	6,620,582	6,259,344
売上原価	4,684,082	4,404,500
売上総利益	1,936,500	1,854,843
販売費及び一般管理費	1,363,989	1,402,739
営業利益	572,511	452,103
営業外収益		
受取利息	5,279	14,559
受取配当金	4,411	6,483
売電収入	2,459	2,402
受取遅延損害金	4,977	－
その他	4,874	4,527
営業外収益合計	22,001	27,972
営業外費用		
支払利息	2,849	3,318
支払融資手数料	5,146	178
為替差損	1,592	1,293
減価償却費	1,231	1,177
その他	431	530
営業外費用合計	11,251	6,499
経常利益	583,261	473,577
特別利益		
固定資産売却益	578	109
特別利益合計	578	109
特別損失		
固定資産除却損	221	722
特別損失合計	221	722
税金等調整前四半期純利益	583,619	472,964
法人税、住民税及び事業税	268,404	268,663
法人税等調整額	△70,016	△93,075
法人税等合計	198,387	175,587
四半期純利益	385,231	297,376
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,231	297,376

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	385,231	297,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,659	151,410
為替換算調整勘定	2,057	△606
その他の包括利益合計	49,717	150,804
四半期包括利益	434,948	448,181
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	434,948	448,181
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	107,102千円	111,304千円
のれんの償却額	12,666	8,444

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	技術情報ソリューション事業	ＦＡロボットソリューション事業	デジタルソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,577,761	603,279	3,439,541	6,620,582	－	6,620,582
セグメント間の内部売上高又は振替高	16,955	6,270	36,439	59,664	△59,664	－
計	2,594,716	609,549	3,475,980	6,680,247	△59,664	6,620,582
セグメント利益	625,714	6,359	490,771	1,122,845	△550,333	572,511

（注）１．セグメント利益調整額△550,333千円には、セグメント間取引消去7,912千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△558,246千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	技術情報ソリューション事業	ＦＡロボットソリューション事業	デジタルソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,619,735	847,540	2,792,068	6,259,344	－	6,259,344
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,547	2,926	49,925	54,398	△54,398	－
計	2,621,282	850,466	2,841,993	6,313,742	△54,398	6,259,344
セグメント利益	643,113	86,013	255,214	984,341	△532,237	452,103

（注）１．セグメント利益調整額△532,237千円には、セグメント間取引消去5,174千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△537,411千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。